

活動実績報告書

林野庁長官 殿

令和6年12月23日

登録番号 20241911

氏 名 川満 清美

森林総合監理士登録・公開の運用について（平成26年4月1日付け25林整研第268号林野庁長官通知）第3の2の規定に基づき下記の期間における活動実績を報告します。

令和4年4月 ～ 令和6年3月

（活動の内容）

東北森林管理局宮城北部森林管理署にて、令和5年樹立の第六次計画編成業務の署の窓口担当として、実施結果や各担当から上がる計画のとりまとめや局担当からの指示確認の対応を行うとともに、5年間の伐採計画の作成やゾーニングを行いました。

また、施業の実施の面では施業実施箇所の選定・調査・立木公売業務を担当し、計画対象区から伐採量や施業集約化を念頭に実施施業箇所の選定を行い、選定した箇所の施業方法を決めそれらの箇所の森林蓄積調査と周囲測量実施に向けて実施職員や調査委託者への指導を行っていました。立木公売については、搬出路や土場の計画を行い、国有林内だけでは土場や搬出路の確保が厳しい場合は、民地の貸付けの交渉を行っていました。隣接する民地所有者から国有林との一体化施業の要望が出る場合もあったのでその際には、施業実施者へその旨を連絡し民地所有者へ買受けの相談等を行ってもらい、一体的整備によって地域林業にとって利となるよう務めました。

その他に、大学時代にキープ協会で一週間、環境教育のアクティビティを実施するリーダー研修を受講した経験を生かし、石巻市の小学生にあまりなじみのない林業への理解及び興味を持ってもらうため講師として子供向けに森林・林業に関するアクティビティの実施を行いました。

【利用目的】

私は活動実績報告書（以下「報告書」という。）に記載し提出する個人情報について、以下に規定されている利用目的について確認し、同意します。

☒ ←同意した場合は✓を記入して下さい。

- 1 報告書は、林野庁ホームページに公開し、森林総合監理士の活動実績を紹介するために利用するものとする。
- 2 1のうち、市町村及び地域の林業関係者への典型的な技術的支援の事例については、事例紹介の資料として公開するために利用するものとする。

【注意事項】

- 1 活動実績は、直近の過去3年間に、森林総合監理士としての活動に関連していると考えられる、又は森林総合監理士として取り組んだ具体的な活動内容を記載してください。
- 2 報告書は、A4としてください。
- 3 この報告書は、林野庁ホームページに掲載しますので、見やすさ読みやすさ、個人の特定等、公開に差し障りのある表現にもご配慮ください。
- 4 利用目的に☑が記されていない届出書については無効とし、廃棄します。